



緑萌ゆ

新宮小・中学校長だより 2020.6.5

紫陽花の花のように

6月3日(水)に、「1年生を迎える会」が行われました。予定していた時期より1か月以上遅れての開催でした。大規模校では、全校児童生徒が室内の一か所に集まることは、まだまだできないので、「1年生を迎える会」を、校内放送を使って実施した学校や行事そのものが中止になった学校もあるようです。全校児童生徒が体育館に入っても、三密を避けることができる小規模校だからこそ実施できたと思います。子どもたちも、平常の学校生活が戻りつつあることを実感して嬉しそうでした。その会の中で、次のような話をしました。

ようこそ 新宮小・中学校へ。迎える会が1か月以上遅くなってしまいましたが、今日できて本当に良かったです。学校にはもう慣れましたか。皆さんが、お兄さんやお姉さん、下の学年の子と仲良く活動していて大変うれしいです。

皆さんはこの字「紫陽花」は何と読むか知っていますか。そう「あじさい」ですね。新宮では代表的な花ですね。紫陽花はどんな花か知っていますか。小さな花(正確には「がく」だそうですが)が集まって一つの大きな花になっています。小中合わせて72人、先生方も併せて一人一人が花を咲かせて、命を輝かせて、笑顔で新宮小・中学校という大きな花になってほしいと思います。

「紫陽花」の読み方を尋ねてみましたが、予想以上に読める児童生徒が多かったように感じました。さすが新宮小・中学校の子どもたちです。

先週から、部活動や放課後わくわく教室も始まり、通常の学校生活が戻りつつあり、子どもたちも嬉しそうです。ただ、やはりこの3か月、臨時休業、春休み、再開、再び臨時休業、分散登校と不安定な状態が続いていたので、その影響を感じます。体や心の調子を少し崩している児童生徒がやはりいます。表面に現れていない子でも、少なからず影響があつてしかるべきだと思います。学校として、焦らず通常の学校生活に少しずつ子どもたちが慣れていけるように配慮しながら、教育活動を行っていきたいと思います。また、全職員でサインを見逃さないよう、いつも以上にしっかり子どもたちの様子を観察するようにしています。ご家庭でも、お子様を見守っていただきますようお願いいたします。暑い日が増えてきていて、もともと体調を崩しやすい時期でもあります。早寝早起きなど、規則正しい生活が健康維持の基本ですので、そのような過ごし方ができるよう、いつも以上に意識していただけるとありがたいです。どうぞよろしくをお願いいたします。



【小学1年教室前の紫陽花】